

# 第7期事業報告書

平成21年6月1日から 平成22年5月31日まで

## 1 事業の成果

芸術工房の中期計画を推進するために実施した第7期の事業は、次のような成果を残すことができました。

- (1) さくらホールやその他の主催者に対して広く公演業務の支援活動を行い、ほぼ目標通りの実績を上げた。同時に、公演業務のスタッフ研修も実施し、特に東京研修では、メンバーの職能だけでなく、公演サービスに対する意識もレベルアップすることができた。
- (2) 会員通貨が会員に広く流通したため、さくらホール主催の公演はもとより、それ以外の公演チケットを購入するメンバーも増加した。その結果、さくらホールから、今後は販売手数料をいただけることになり、鑑賞促進事業の弾みとなった。
- (3) 芸術イルミネーションパーク整備事業を「市民参加による街並みづくり」として定着させるため、「光の丘」のブレ点灯やイルミネーションフェスタ等の新企画を実施し、並行して北上市の景観実験事業「光のオブジェ」の点灯も行った。お陰で収支はマイナスとなったが、その社会効果は大きく、今後の事業展開にはプラスの影響を与えたとと言える。
- (4) 北上市民劇場を盛り上げる会「やっぺし」の事務局を担当し、さくらホールと市民（やっぺし）の協働を正式にスタートさせることができた。今後は、芸術工房の会員が会を通じて市民劇場を支援する体制を整える必要がある。
- (5) 新しく始めた「カラオケ練習サロン」は、好評で参加者が多く、毎回定員状態で推移している。
- (6) 企業と協働で行っている「あそびの学校」が功を奏し、その教材を利用した新事業「あそび育て塾」が企画された。新しい協働相手もでき、今後の事業展開が期待される。
- (7) ビュフェサービスの経験をもとに、新しく詩歌文学館の喫茶室を担当することになった。文学館もさくらホールと同様に、市民に親しまれる施設になるよう、喫茶営業に留まらない支援を行ってゆくことにしたい。

但し、次の事業については十分な成果を残すことができませんでした。

- (1) 「テレプロ通信」は、とても便利で使いやすいシステムに作り上げたが、残念ながら利用希望者は少なかった。ブログを開設していない団体は、そもそも情報発信の必要性をあまり感じていないようである。テレビ番組づくりは一時保留にし、まずはブログサービスを広く利用してもらうようにしなければならない。
- (2) 新会員が入会するものの、活動参加希望者が増加するところまでは至らなかった。また、活動や会員研修の参加者も固定し始めており、会員拡大にテコ入れが必要と思われる。
- (3) 「ポップスボーカル講座」は、業務多忙で実施を見送ってしまった。カラオケ練習サロンも含め、各種講座の収支率はあまり良くないので、しっかりした計画で再スタートしたい。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動事業

( ) は計画を示す。

事業名	事業内容	実施時期 又は回数	実施場所	活動従事者	受益対象者	事業費 支出 〔千円〕	
行政及び芸術施設との協働事業	鑑賞促進	行政や芸術施設の主催する公演の鑑賞及びチケット購入	通年 27(30)公演	事務局	通年 1(1)人	会員 189(150)人 購入 295(300)枚	1,149 (1,200)
	公演業務	行政や芸術施設の主催する公演のフロント、託児、舞台、チラシ折込、その他の当日業務	通年 22(15)公演	さくらホール	延べ 183(150)人	22(15)公演分の 観客	441 (360)
	公演事務	行政や芸術施設が主催する公演のアンケート集計等の事務作業	通年 20(20)回	さくらホール	延べ 113(80)人	アンケート集計 4,393枚	98 (120)
	団体事務	行政や芸術施設が行う情報誌の発送その他の団体事務	通年 12(12)回	さくらホール	延べ 83(90)人	延べ発送数 2,209(2,300)通	9 (28)
	芸術イルミネーションパーク整備	①事業PRと募金協賛活動 ②光のアート製作・点灯 ③文化の街並みづくりWSの開催 ④イルミツリーの装飾点灯 ⑤イルミフォトコンテストの開催 ⑥イルミネーションライブの開催 ⑦イルミネーションフェスタ開催	①9～1(9～1)月 ②9・11(9～10)月 ③1(3)回 ④11～1月 (11～1)月 ⑤11～1(9～1)月 ⑥11～1月 (11～1)月 ⑦1(1)月	さくらホール  光の丘  リバー ウォーク	①23(80)人 ②8(20)人 ③17(2)人 ④46(60)人 ⑤2(2)人 ⑥27(20)人 ⑦37(20)人	不特定多数	863 (1,000)
	やっぺし事務局	北上市民劇場を盛り上げる会「やっぺし」の事務局業務	8～3(8～3)月	さくらホール	延べ 135(160)人	やっぺし会員 約19(30)人	80 (200)

事業名	事業内容	実施時期 又は回数	実施場所	活動従事者	受益対象者	事業費 支出 〔千円〕	
芸術の普及 活性化事業	鑑賞促進	企業や文化団体が主催する公演や映画の鑑賞及びチケット購入	通年 40(10)公演	事務局	通年 1(1)人	会員 73(30)人 購入 109(40)枚	329 (120)
	公演業務	企業や文化団体が主催する公演のフロント、託児、舞台、チラシ折込、その他の当日業務	通年 5(5)公演	さくらホール その他	延べ 17(25)人	5(5)公演分の 観客	41 (60)
	ビューフェ サービス	公演の観客に対する軽食やドリンクのサービス	通年 23(20)公演	さくら ホール	46(40)人	延べ 2,100 (2,400)品目	136 (200)
	テレプロ 通信	テレビとブログを利用して市民活動を発信するための情報システムのサービスと情報活動の支援	通年 15(8)回	さくら ホール	延べ 15(15)人	通信会員 1(10)団体	129 (270)
	収録CD・ DVD製作	アーティストや各種団体の主催する公演等の音声収録CDの製作及び映像収録DVDの製作業務	通年 0(3)公演	さくら ホール	0(9)人	依頼者 0(3)団体	0 (144)
	各種講座	①ポップスボーカル講座の開催 ②カラオケ練習サロンの開催	①0(4)回 ②7(4)回	さくら ホール	①0(8)人 ②7(8)人	参加者 ①延べ 0(40)人 ②延べ 46(80)人	41 (60)
	活動促進	アーティストや文化団体の活動場所・利用申込代行等の活動促進業務	通年 19(12)申込	さくら ホール	通年 1(1)人	利用者 24(24)人	42 (20)
芸術に関する 人材育成事業	鑑賞促進	青少年に関する公演の鑑賞及びチケット購入	通年 0(5)公演	事務局	通年 0(1)人	会員 0(10)人 購入 0(20)枚	0 (20)
	公演業務	青少年に関する公演のフロント、託児、舞台、チラシ折込、その他の当日業務	通年 1(2)回	さくら ホール	20(15)人	1(2)公演分の 観客	84 (36)
	あそびの 学校	子供達に創造活動の基礎と豊かな情操を養うための造形広場の運営	通年 13(12)回	江釣子 S C パル	54(50)人	参加者 延べ 481(400)人	205 (192)
その他の事業	情報発信	公演情報や会の活動をお知らせするメールやチラシ、サイト管理等の業務	通年 メール約 1200 通 サイト更新 94 回	事務局	通年 1(2)人	会員 約 130(130)人 サイトアクセス数 月平均 800 回	206 (170)
	会員研修	公演業務に必要なフロントや託児、ビューフェ、その他の研修	研修 21(30)回	さくら ホール	講師 15(10)人	参加者 延べ 160(240)人	274 (310)
	会員交流	会員や関係者との親睦を深める交流会(総会懇親会、芸術工房祭)	7・4(7・2)月	さくら ホール	7(8)人	参加者 延べ 50(50)人	142 (180)

(2) 収益事業及びその他の事業

なし